

Photo Gallery

～月刊みやしろ～

※7ページにも掲載しています

谷本道哉先生講演会
筋肉は裏切らない



筋肉トレーニング、なかでもゆっくり継続して負荷をかけるのがスロートレーニング。その健康効果についての谷本道哉先生(順天堂大学)の講演会が2月12日に進修館大ホールで行われました。当日は、先生の指導により200名ほどの参加者もイスなどを使って実践。身の回りにあるイスや階段でも毎日できる、という先生の話に、うなづくことしきりでした。第2部では日頃から介護予防事業を町内各地の集会所などで進めているプラザサポーターの皆さん(関連記事5ページ)が会場と一緒に「いきいき百歳体操」を行いました。

住民課



新しい年への願いを筆に込めて
宮高書道パフォーマンス

町商工会主催の賀詞交歓会が1月26日に開催され、宮代高校書道部が見事なパフォーマンスを披露しました。書道部のみなさんは、「出会えたご縁を大切に手を取り合って宮代町が益々盛り上がってほしい、という願いを込め、「縁」を書きました」と語りました。作品は3月末まで役場に飾られます。

広報みやしろ



町に尽力された方を表彰
宮代町表彰

町の発展に多大な貢献をされた方々への表彰式を1月28日に行いました。令和6年度は、地方自治の進展、地域産業の振興、そして社会福祉の向上などに貢献された、元町議会議員 山下秋夫様、元商工会会長 鈴木充様、社会福祉法人じりつ様(右から)を表彰しました。心より感謝申し上げます。

総務課



認定NPO法人きらりびとみやしろ
と日本工業大学

協定を締結

「きらりびとみやしろ」は日工大の協力により18年前から、助け合い制度のシステムを運用してきましたが、今回、新たに協定を結び直しました。学生を指導する桑野教授は「学生たちにとっても現場で声を聞くことは良い経験」と話します。今回の協定の「アップデート」で両者の結びつきはさらに強まりました。

広報みやしろ



利用会員と提供会員の意見交換
ファミリーサポート交流会

子どもの送迎や預かりを援助するファミリーサポート事業と緊急サポート事業の交流会が2月16日に開催されました。「空いた時間で少し協力することで感謝してもらえ(提供会員)」、「将来自分も提供会員になりたい(利用会員)」などの意見がありました。意見をもとにより良い事業にしていきます。

子育て支援課

みやしろ文芸

春うらら初のカラオケ友と行く
人生は自然の力つきそつて
新年の畑に拝礼鎌入れを
瘦けた頬鏡を見れば母がいる
黄梅に一陣の風輝けり
目がかゆい鼻がむずむず春の予感
春風に円空仏の笑むお寺
晴れに晴れやつとこさ雨春隣
朝日あび浮葉光りし春の池
宮代っ子合否で君は決まらない
おひな様きれいな顔してすわつて
タワい背に凛と花咲く蠟梅かな
月一の資源回収一冊の
本を取り出し芭蕉を読みぬ
週二回デーサービスは面白い
友達ふえて脳トレになる
枯れた木にも香り残るかキンカンの
時季によく来る黒い蝶
しばしまひあそびて帰りゆく
デジ社会サイクリングにスマホ狂
老若子らに超AIぞと
終活のはじめの一步と廃車きめ
心ゆれつつキーを手わたす
西風に背中を押されて朝の道
紅を増しゆく空を見つめつ
大好きです北の富士さんの解説
忘れませんワクワクしたこと
戦力外メール届きし朝一番に
了解と入力卓球仲間へ
雪落ちる兄との約束火振り漁
腰を伸ばせば周辺は真白く
初場所は二度目の優勝豊昇龍
新横綱はまたもモンゴル
料亭より琴の音流る川沿ひを
耳澄ましつつ早春をゆく
然りげなく電車の席を譲られて
人の温り重ねて座る
ママチャリに至福の家族親子ずれ
保育園児のめでたく卒園
一粒の米無く家畜の食で生き
令和に米寿祝う人あり

森山恒子 上野孝治 渡辺進 清川育代 村田信明 浅倉孝郎 武藤芳夫 原崇雄 村田陽宣 古山陽一 古山縁 横手敏夫 金子輝男 高橋千代 秋谷昭代 濱島宗雄 森本君江 島村貞子 宇津木さえ 富澤鎮男 新井景次郎 濱田恒雄 佐藤よし江 納谷千代 矢島忠愛 岡本信吾

▼俳句、短歌等の投稿は、住所・氏名・電話番号を記入し、〒345・8504 宮代町役場「広報みやしろ」まで。漢字には必ずふりがなをつけてください。
連絡先や名前がなく俳句、短歌等の内容が確認できない場合は、掲載できません。4月号への掲載は3月10日(月)まで。楷書での記入をお願いします。
▼紙面に限りがあるため、投稿者多数の場合、広報紙掲載は抽選となります。投稿いただいた全作品は、町ホームページでご覧いただけます。(記事ID 21393)

